

2014年2月28日
華為技術日本株式会社

境界のない、繋がる世界を提案 カラフルな 4G LTE 通信対応スマートフォン『Ascend G6 4G』を発表



本参考資料は 2014 年 2 月 23 日にスペイン・バルセロナで発表されたプレスリリースの翻訳要約版です。

世界有数の ICT ソリューション・プロバイダーであるファーウェイ(中国語表記:華為技術、英語表記: HUAWEI)は、2014 年のモバイル・ワールド・コンGRESS(MWC)にて、境界を越えて、自由に接続できる世界を提案する 4G LTE 通信対応スマートフォン『Ascend G6 4G』を発表しました。『Ascend G6 4G』は 2014 年 4 月にメーカー小売希望価格 249 ユーロ、3G 通信版『Ascend G6』は、2014 年第一四半期に発売を予定しています。

ファーウェイ・コンシューマー・ビジネス・グループ CEO であるリチャード・ユー(Richard Yu)は次のように述べています。

「4G LTE 高速通信に対応しながら、スタイリッシュかつカラフルで、手軽に持ち歩ける『Ascend G6 4G』は、操作性に優れたユーザーインターフェース、シャッターチャンスに 대응する高性能なカメラを搭載し、可能性に満ちたライフスタイルを提案します」

『Ascend G6 4G』は、鮮明でリアルな色彩表現が特長の 4.5 インチ qHD 960 x 540 (245PPI) の LCD ディスプレイを採用しています。厚さわずか 7.85mm、重さ 115g のボディは、13 年に発売されたスマートフォン『Ascend P6』のデザイン言語‘デュアル C’を継承しデザインされました。4G LTE 通信版のカラーバリエーションは、ライトガンメタルグレー／ブラック、ローズゴールド／ホワイト、ピンク／ホワイト、シャンパンゴールド／ホワイトの 4 色、3G 通信版では、ブラック、ホワイト、ピンク、ゴールド、ブルーの 5 色を展開します。

『Ascend G6 4G』は、1.2 GHz クアッドコア・プロセッサと大容量 2000mAh のバッテリーで作動し、電力消費を最大 30%抑える省電力技術を備え持つとともに、スマート・フォトアルバム、インターネット、通知やアクセス許可の管理機能により情報の完全なコントロールが可能です。さらに、‘ワンキー・スキャン’機能が‘パフォーマンストラッキング’、‘電力管理’、‘ストレージクリーニング’、‘ハラスメント・フィルター’を通して最適パフォーマンスを維持します。モバイルペイメントが行える NFC 機能も搭載しています。

ファーウェイ独自のセルフフォーカス技術とプレビュースクリーンを搭載した 500 万画素の前面カメラは、プラスチック 4 枚レンズ(4P)により、音声差動式シャッター、自動シーン認識、自動顔修正が可能です。また、広角 88 度で、家族や友人を写真一枚に収めることが可能です。さらに、写真の撮影と同時に 10 秒間のオーディオクリップが作成できる‘ボイスフォト(音声入り写真)’機能では、ユニークな音声付き写真が撮影できます。

プラスチック 5 枚レンズ(5P)を採用した 800 万画素で開口部 f/2.0 の BSI AF 背面カメラは、音声作動式ハンズフリーの自分撮り(Selfie)機能、マルチショット撮影機能、パノラマ撮影機能で、多彩なシャッターチャンスに応えます。また、高感度の動画・写真が撮影できるソニー製 IMX 134 センサーと青色ガラス赤外線フィルターも内蔵しています。

ファーウェイ独自のインターフェイス‘Emotion UI 2.0’は、簡単にカスタマイズできるホームスクリーンや‘Standard (スタンダード)’と‘Simplicity (シンプル)’の二つのモードから選べる UI によって誰でも簡単に使いこなすことができます。また、テーマは、オンラインで約 1000 種類から選択できるので、好みに合わせて画面の雰囲気を変えることができます。